

人

形

劇

団

観覧無料

きりり

子ども読書の日
特別公演

人形劇「いなかのねずみとまちのねずみ」

「まちってどんなところだろう」まちのねずみに誘われて、いなかのねずみが初めてまちにやってきました。キラキラしてるし、みたこともないごちそうがいっぱいだし、いなかのねずみはおどろいてばかり。おいしいごちそうをたべようとしたところに、人間があらわれます。

さてさて、ねずみたちはどうなるのでしょうか？

ダンス

「やさいは元気の宝ばこ」

(三次市食育推進の歌)



令和7年（1回公演）参加対象：神杉小学校児童・保護者

4月22日(火)

13:10

開演

神杉小学校体育館

2月16日(日)、三次市民ホールきりりで上演

された人形劇やダンスを神杉小体育館で観ることができます。小・中学校での上演は、三次市内で初めてとなります。ぜひ、楽しんでご覧ください！

【人形劇団きりりプロフィール】

2018年4月、三次市民ホールの人形劇団として発足。

<これまでの作品>

「やまんばのにしき」「おおかみのまひげ」

「平太郎もののけ物語」「てぶくろ」「野菜だいすき大作戦！」

「みつつのねがい」「こぞうさんと餅」「ほねほね」

「さんまいのおふだ」「フラワーダンス」

各作品すべての脚本・人形制作・大道具・小道具・音楽を手作りし、オリジナル作品として上演している。

「子ども読書の日」について

4月23日は「子ども読書の日」です。子どもの読書活動についての関心と理解を深め、積極的に読書活動を行う意欲を高めるために、「子どもの読書活動の推進に関する法律」で「子ども読書の日」と定められました。